



10月7日(土)

蕨市民会館 コンクレホール(JR蕨駅・徒歩10分)



HPはこちら

埼玉映画ネットワークが蕨市民会館で初の上映会!

これからも
一緒にいるために。

結婚
50年目

「泣ける」「こんな夫婦になれたら」と話題を呼んだ西炯子原作、感動のホーム&ラブストーリー、映画化!
「婚の一生」「婚の結婚」

初恋 お父さん、チビが いなくなりました

市川美日子 / 倍賞千恵子 藤竜也
佐藤流司 小林且弥 優希美青 濱田和馬 吉川友
小市慢太郎 西田尚美 / 星由里子

監督:小林聖太郎 脚本:本調有香 音楽:小六禮次郎
原作:西炯子「お父さん、チビがいなくなりました」(小学館フラワーコミックスa刊)

製作:藤本敦 久保雅一 多井久晃 星野昂志 三木和史 吉田尚子 プロデューサー:深瀬和美 三木和史
撮影:清久素延(USC) 照明:浜田研一 美術:藤洲幸久 装飾:高橋光 録音:小川武 編集:高島竜治(ISE) 衣装:浜井貴子 派司みさき ヘアメイク:高橋亮
スクリーン:内田智美 音響効果:中村佳夫 助監督:小村孝裕 制作担当:福西良 企画協力:産坂知子 古川麻子 坂下奈麻(小学館月刊flowers編集部)
アニマルコーディネーター:菊田秀逸 小林由美子 フードコーディネーター:はらゆうこ

製作委員会:クロックワークス 小学館、ワコ、中央映画貿易、ビデオプランニング、TCエンタテインメント 制作:ビデオプランニング 配給:クロックワークス
©2019西炯子・小学館/「お父さん、チビがいなくなりました」製作委員会

chibi-movie.com

どなたでもご鑑賞いただけます。

(当日券のみ)



今までも、これからも、
一緒に生きていくために。



これは、50年一緒に過ごしてきて 初めてお互いの気持ちに向き合うふたりに起こる 猫がくれた優しい奇跡。



3人の子供が巣立ち、人生の晩年を夫婦ふたりと猫一匹で暮らしている勝と有喜子。
勝は無口、頑固、家では何もしないという絵に描いたような昭和の男。そんな勝の世話を焼く有喜子の話し相手は飼い猫のチビだ。ある日有喜子は、娘に「お父さんと別れようと思っている」と告げる。驚き、その真意を探ろうと子供たちは大騒ぎ。そんな時、有喜子の心の拠り所だった猫のチビが姿を消してしまい…妻はなぜ、離婚を言い出したのか。
そして、妻の本当の気持ちを知った夫が伝える言葉とは――

倍賞千恵子&藤竜也、映画初共演! 話題のキャストで傑作コミックを映画化!



長年連れ添った夫婦の秘めた想いと愛を描き、「泣ける!」「こんな夫婦になれたら」と話題を呼んだ、西炯子の人気コミックが遂に実写映画化。亭主閑白な夫に明るく尽くしながらも長年ある想いと寂しさを抱えてきた妻・有喜子を演じるのは倍賞千恵子。その夫で、無口でぶっきらぼうな昭和の男・勝には藤竜也。日本を代表する名優二人が演じる夫婦のすれ違いに、笑いと涙が溢れます。自立しながらも夫婦をいつも近くで見守り、娘として、一人の女性として母と向き合う末娘・菜穂子に市川実日子。さらに有喜子の旧くからの知り合いで夫婦の関係を波風を起こす女性・志津子役を本作が遺作となった星由里子が演じます。「毎日があさん」「マエストロ!」の小林聖太郎がメガホンを取り、人生の酸いも甘いも共に経験した夫婦が、猫の失踪を機に初めて明かす「真実」を時にコミカルに、時に感動的に描き出した。



出演:倍賞千恵子、藤竜也、市川実日子、星由里子、佐藤浩司、小林且弥、小市慢太郎、西田尚美、優希美青、濱田和馬、吉川友
監督:小林聖太郎 脚本:本調有香 音楽:小六禮次郎 原作:西炯子「お父さん、チビがいなくなりました」(小学館フラワーコミックス刊)
2019年/カラー/ヨロピアンビスタ(一部シネマスコープ)/DCP5.1ch/105分 15
©2019西炯子・小学館/「お父さん、チビがいなくなりました」製作委員会

初恋
お父さん、チビが
いなくなりました



@chibimovie2019 chibi-movie.com

NPO法人埼玉映画ネットワーク 映画上映会 第297回彩の国シネマスタジオ

【日時】10/7(土) 10:30/14:30 ※上映時間105分

【会場】蕨市民会館 コンクレレホール(JR蕨駅・徒歩10分)

【料金】一般1100円 / 小中高生600円 / 各回上映の1時間前販売開始(当日券のみ)

【問合せ】048-762-9407(NPO法人埼玉映画ネットワーク)

主催 NPO法人埼玉映画ネットワーク 共催 蕨市民会館